

令和8年度小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会
第1回臨時会会議録

1 開催日時 令和8年4月23日(木)午後2時15分から午後2時35分まで

2 開催場所 小牧岩倉エコルセンター 2階研修室

3 出席委員

西村多香子	委員長	小川 真治	副委員長
余語 正義	委員	梅村 知成	委員
木村 信昭	委員	伊藤 新治	委員
倉知 正人	委員	秋田 伸裕	委員
倉知 信義	委員	河村 典久	委員 (学識経験者)
松浦 友紀	委員		
稲垣 貴宣	委員		
仲村 節	委員		
赤星 公義	委員		
長瀬 裕	委員		

欠席委員

松井 義夫	委員
松井 隆明	委員

事務局

岩本 淳	事務局長	服部 和宏	業務課長
永見 昭恵	総務課長	大森 秀俊	業務課副主幹
稲垣 徹	業務課施設管理係長		

4 議題

- (1) 委員長選出
- (2) 副委員長選出
- (3) 環境センター処分場の施設概要等及び公害防止計画について

5 会議資料

- ・環境センター処分場の施設概要等 (令和8年度版)
- ・環境センター処分場公害防止計画
- ・小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会要綱

6 議事内容

岩本事務局長：本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。私は、小牧岩倉衛生組合事務局長の岩本淳と申します。よろしくお願ひいたします。先ほど、委員の皆様には委嘱状をお受け取りいただきましたが、当委員会事務局の職員につきましては、お手元に配付させていただきました委員名簿のとおりですのでよろしくお願ひいたします。続きまして、委員会を始めさせていただく前に、当委員会の概要等につきまして、簡単にご説明させていただきます。環境センター処分場管理委員会は、年2回の定例会を開催させていただきまして、委員の任期につきましては、2年となっております。開催の目的であります。環境センター処分場の運営に伴い、処分場及びその周辺の環境を保全するため、騒音や振動等の公害の発生を防止するために「公害防止計画」を策定し、住民の健康を保護するとともに生活環境を保全することを目的としております。なお、本日は、委員の委嘱状交付を兼ねた臨時の委員会となっております。

岩本事務局長：それでは、ただいまより、令和8年度小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会第1回臨時会を開会させていただきます。本日の出席委員は、15名であります。環境センター処分場管理委員会要綱第6条の規定により、会議は成立いたします。それでは、今回が初めての委員会ですので、正・副委員長が不在であります。従いまして、正・副委員長が決まりますまでの間、私が進行を代わりに務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

岩本事務局長：議題1「委員長選出」であります。委員長の選出につきましては、小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会要綱第3条第2項の規定に基づきまして、委員の互選により定めることとなっております。選出の方法につきましては、委員による指名推薦としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なしの声)

岩本事務局長：ありがとうございます。指名推薦と決定しました。委員の皆様から、委員長の推薦のご発言をお願いします。

稲垣委員：これまで、委員長には、地元区であります林区の区長さんをお願いをしてきた経緯がありますので、西村多香子委員を推薦したいと思
います。

岩本事務局長：ただいま稲垣貴宣委員から、西村多香子委員を委員長に推す
ご発言がありました。ほかに推薦はございませんでしょうか。

(発言なし)

岩本事務局長：ほかに無いようでございますので、お諮りいたします。西村
多香子委員を委員長にすることにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

岩本事務局長：異議なしと認め、委員長に西村多香子委員が選出されました。
西村多香子委員、委員長席へ移動をお願いします。

岩本事務局長：それでは、委員長からご挨拶をお願いいたします。

西村委員長：就任あいさつ

岩本事務局長：ありがとうございます。これ以降の取り回しにつきましては
は、委員長をお願いいたします。

西村委員長：それでは、議題2「副委員長選出」を行います。本会の副委員
長につきましては、小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会
要綱第3条第2項において、委員の互選により定めることになってお
ります。これまで小牧市の市民生活部長をお願いしており、今回につ
きましても、市民生活部長の小川真治委員を副委員長に推薦させてい
ただきたいと思います。ほかに副委員長のご推薦はありますでしょ
うか。

(推薦者なし)

西村委員長：ほかに推薦は無いようですので、お諮りいたします。小牧市市

民生活部長の小川真治委員を副委員長に決定することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

西村委員長：異議なしと認め、小川委員を副委員長に決定いたします。副委員長席へお願いいたします。

西村委員長：それでは、副委員長からご挨拶をお願いいたします。

小川副委員長：就任あいさつ

西村委員長：ありがとうございました。続きまして、議題3「環境センター処分場の施設概要等及び公害防止計画について」を議題とします。事務局の説明をお願いいたします。

服部業務課長：それでは、議題3「環境センター処分場の施設概要等及び公害防止計画について」ご説明させていただきます。資料1、環境センター処分場の施設概要等をご覧ください。1、令和8年4月1日現在の小牧市と岩倉市の人口及び令和7年度のごみ搬入実績については記載のとおりです。続きまして、2、令和7年度のごみ搬入実績と前年度比について説明いたします。①燃やすごみ37,613.51トン、②可燃性粗大ごみ129.33トン、③不燃性粗大ごみ1,744.69トン、④破碎ごみ1,971.92トン、⑤埋立ごみ30.67トン、合計41,490.12トンで、前年度比で、1.0%の減少となりました。続きまして、3、埋立処分場について説明いたします。(1)埋立処分場の埋立地総面積、(2)第1期埋立面積、(3)第1期実埋立容量は記載のとおりです。(4)埋立物は、一般廃棄物、(5)埋立量は、令和7年度実績で、埋立ごみ30.67トン、容積換算量は20.24³m³でした。令和7年度末の埋立残余容量は70,774.03³m³、残余率は26.44%です。続きまして、4、浸出水処理施設について説明いたします。(1)処理能力は、1日100³m³、(2)調整槽では、1日2,700³m³の浸出水が貯留できます。(3)処理方式については、生物処理、凝集沈殿、砂ろ過処理、活性炭吸着処理後、キレート樹脂吸着処理を用いた高度処理を行い、(4)処理水の排水については、公共用下水道へ放流しています。(5)過去の埋立量のグラフでは、平成27年度からガス化熔融施設が稼働し埋立ごみは減少してい

ます。続きまして、環境対策について説明いたします。処分場の底部は、コンクリートとフェルトマットでゴムシートを挟む5層構造となっています。処分場からの浸出水は、周辺河川及び地下水の水質汚濁防止を図るため、埋立地を遮水し、浸出水の処理に万全を期しています。続きまして、資料2の1ページをご覧ください。環境センター処分場公害防止計画について説明いたします。計画については、小牧岩倉衛生組合環境センター処分場の環境保全に関する条例第3条に基づく公害防止計画です。1、騒音測定につきましては、昼間、朝・夕、夜間の時間帯において記載のとおり基準が定められ、JISに基づく測定方法で、年2回の測定を行います。2、振動測定につきましては、昼間、夜間の時間帯において記載のとおり基準値が定められ、JISに基づく測定方法で、年2回の測定を行います。3、悪臭測定につきましては、1のアンモニアから22のキシレンまで、それぞれ記載のとおり基準値が定められ、環境庁告示に定める測定方法で、年2回の測定を行います。続きまして、2ページをご覧ください。4、下水道放流水水質測定につきましては、健康項目の1、カドミウム及びその化合物から28、1,4ジオキサンまでの項目と生活環境項目の1、水素イオン濃度から16、燐含有量までの項目に記載のとおり基準値が定められ、JISに基づく測定方法で、月に1回、下水道放流場所の1ヶ所で測定を行います。続きまして、3ページをご覧ください。5、地下水水質測定につきましては、人の健康の保護に関する項目1、カドミウムから28、1,4ジオキサンまでの項目と、生活環境の保全に関する項目1、水素イオン濃度から16、燐までの項目にそれぞれ記載のとおり基準値が定められ、JISに基づく測定方法で、年に2回、埋立場の南北それぞれ1ヶ所で測定を行います。続きまして、4ページをご覧ください。6、ダイオキシン類測定につきましては、地下水No.1、地下水No.2、下水道放流水、土壌について、それぞれ記載のとおり基準値が定められ、JISに基づく測定方法で、年に1回の測定を行います。地下水No.1,2は、地下水水質測定と同じ場所、下水道放流水は、下水道放流水測定と同じ場所、土壌については水処理施設東側で測定を行います。7、原水水質測定につきましては、1、水素イオン濃度から6、電気伝導度までを測定します。測定方法はJISに基づく方法で、年4回、水処理施設入口1ヶ所で測定します。IIの公害防止対策として、1騒音対策、2振動対策、3悪臭対策、4汚水対策、5その他必要と認められる公害防止対策をそれぞれ実施しています。4ページの後には測定箇所的位置図を添付してありますので参考にしてください。

い。以上の測定状況につきましては、1月から6月までの上半期分を8月に、7月から12月までの下半期分を翌年の2月に開催予定であります当管理委員会にてご報告させていただきます。以上で報告を終わります。

西村委員長：ただいまの説明について、ご質問はありませんか。なければ、議題3については、終了いたします。

西村委員長：続きまして「その他」について、事務局から何かありますか。

服部業務課長：それでは、水処理施設大規模修繕工事の進捗状況について報告いたします。資料はございません。昨年度の管理委員会でも報告させていただいておりますが、環境センター処分場運用開始から27年が経過し、水処理施設、各設備の老朽化に伴い、令和7年度から令和9年度までの3か年にて、水処理施設の大規模修繕工事を行っております。工事の進捗状況ではありますが、事前準備として動力操作盤や配管等の作成を行い、電気工事や配管工事を行っているところであります。令和7年度末で事前準備を含め、全体の約20%を完了しております。工事期間中、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほど、よろしく願いたします。報告は以上となりますが、引き続き事務局長より連絡事項をお伝えさせていただきます。

岩本事務局長：次回の管理委員会の開催時期であります。本年8月上旬を予定しております。開催日時が決定次第、皆様にご連絡させていただきますのでよろしくお願いいたします。事務局からは以上であります。

西村委員長：ほかに何かございませんか。なければ、本日予定しておりました議事を終了します。これをもちまして、令和8年度小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会第1回臨時会を閉会いたします。本日は、お疲れ様でした。